



SDGs × 探究

チャレンジャーだらけの
世界を実現するために。

<https://www.tigermov.com/>
© Tiger Mov, Inc.





今日のお話

中村 寛大って何者か？

タイガーモブって何をしている会社か？

現状の学びをどう捉えているか

私たちの教育思想

具体的にやっていること

これまでの成果

メッセージと宣伝

最初にまとめると...

**学生のうちに挑戦しないで、
いつ挑戦できるようになるの？**

**Learning by Doing
(実践から学ぶ) が大切！**



Kandai Nakamura

タイガーモブ共同代表取締役

人事領域戦略コンサルタント、EC企業役員を経て、タイガーモブ副社長。SFCにてアントレプレナーシップ教育講師・green schoolにてサステナビリティプログラムファシリテーター、文科省World wide learning consortium事業カリキュラムアドバイザー、内閣府青年国際交流事業委員。
世界50ヵ国500名の起業家の皆さんと連携しながら、海外インターンシップと全国70校で授業を展開しています。

趣味は、登山とフライフィッシングとワイン用の葡萄づくり。技術的な上達があることが好きです。栃木県と東京都の二拠点生活を家族4人で挑戦中。
好きなものはお好み焼きで、嫌いなものは梅干しです。



タイガーモブのミッション・ビジョン

次世代リーダーの創出

Learning by Doingをコンセプトに
チャレンジャーで溢れる世界の実現を目指す。



元国連事務次長 明石 康(Yasushi Akashi)



■メッセージ

以前に比べて海外に行くことが減ってきているようですが、日本の外に出て他流試合に挑みたいという、日本人としての気概を持った方々は本当に素晴らしいです。

異なる文化をもつ相手の話に耳を傾け、異なる価値観を知ること、自らの視野も広がり、考え方も変わり、自国の伝統や文化を再認識することで、アイデンティティを強化することができます。

日本では味わいたくても味わえない貴重な経験を通して、国際社会の一員として、こういうことをやりたいんだという、意欲や気構えをもってぜひともチャンスを見つけて経験を積み、飛躍を目指してください。

人生の時間は限られている。やりたいことをやらないのはもったいない。自分の可能性にどんどん挑戦してください。

●プロフィール

1957年に日本人初の国連職員となる。1970年代には日本政府国連代表部で参事官、公使、大使を務める。1979年から国連の広報担当事務次長、軍縮担当事務次長、カンボジア暫定統治機構（UNTAC）国連事務総長特別代表、旧ユーゴスラビア問題担当国連事務総長特別代表を歴任。1997年末人道問題担当事務次長を最後に退官。

元ソニーマーケティング社長、日本トイザらスCEO 小寺 圭 (Kei Koderu)



■メッセージ

現代、学校や職場あるいは友人たちとの輪の中で自分の居場所を見つけられない人が多い。自分の人生をどう進んだら良いのか分からないのでハウツーを他人から教えてもらおうとあがく多くの人たちもいる。

さらに個人だけでなく、日本の国自体が世界の中でその立ち位置が分からず混迷を深め、結果として他国に盲目的に従属するポリシーに走ったり、逆に世界から孤立したりする現象が見られます。

私たちはそういう孤立し閉ざされた社会環境下でこれ以上生き続ける訳には行きません。そこには未来がないからです。その強固な殻を突破出来るのは若者以外にいない。他人に何かを習うのではなく自ら言いたいことを言い、発信し、行動して行くことが出来る、そんな若者を世界中に送り出したい。

社会に、自分に挑戦する若者を育てること。それこそが私自身がこの社会に対して出来るひとつの貢献であり、それをタイガーモブという場に集まった熱い思いの若者たちとできることは自分自身にとっても至福の挑戦である。

●プロフィール

米ジェネラルモーターズを経て1976年ソニー入社。主に海外営業を中心に30年間勤務。その間中近東、アジアの販売拠点設立の後ソニー・ヨーロッパ、ソニー・マーケティング・ジャパン社長、ソニー・チャイナ董事長を歴任。

2006年日本トイザらスCEOを経てベンチャー企業の育成に尽力。



創業5年で国内トッププレイヤーへ

国内NO.1
海外インターンシップ
提供企業

海外インターンシップ
3,000名

オンラインインターンシップ
2,000名

事業展開国数
46カ国



学校向けOMOグローバル実践教育事業

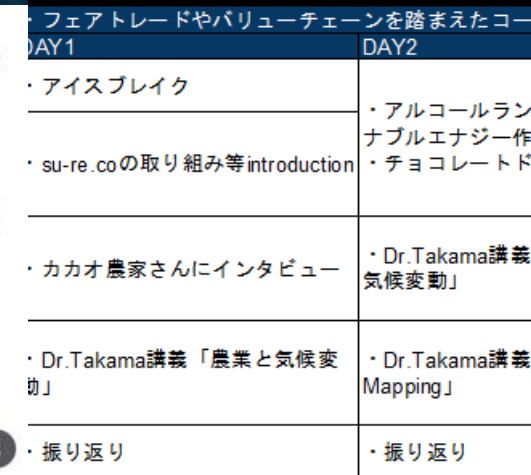
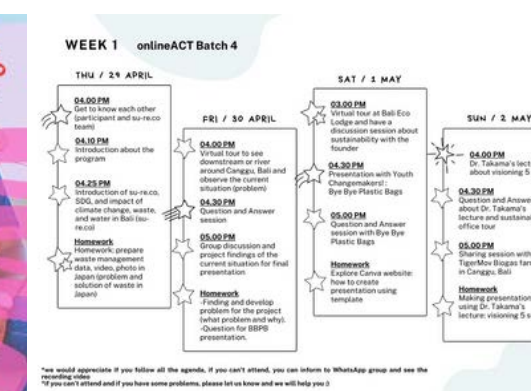
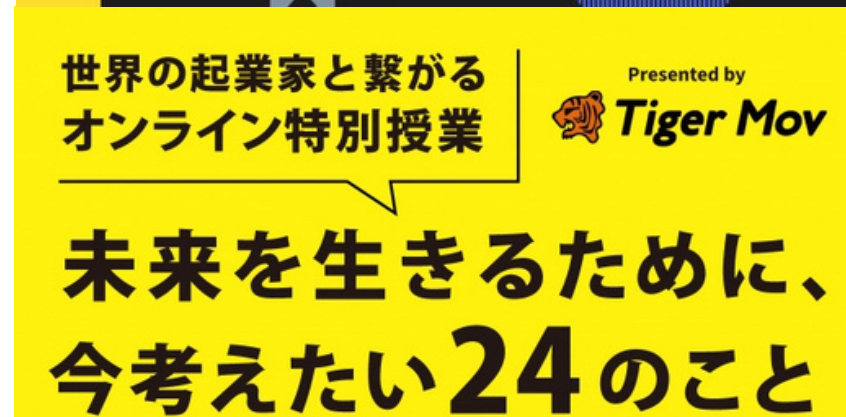
デジタルとリアルを融合し、世界を舞台に探究活動を

●サービスの特徴

世界中のつながりと、海外で培ったプログラムファシリテート力を生かして、学校が掲げるディプロマポリシーや、ルーブリックに添いながらオリジナルカリキュラム編成。

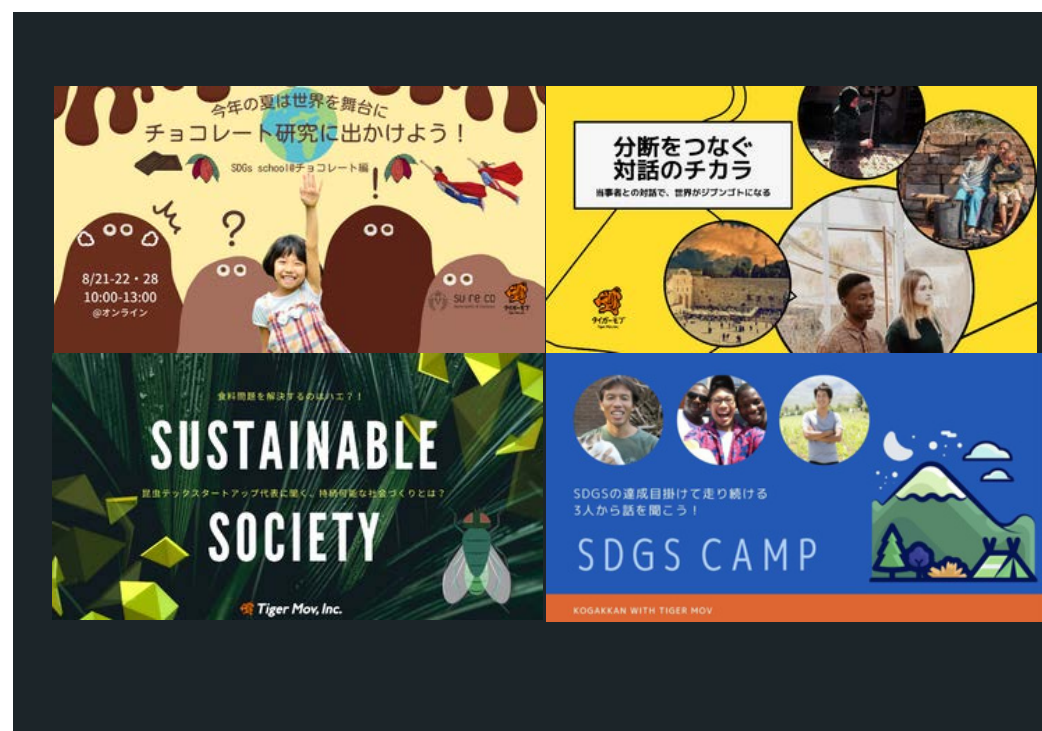
夏休みや1コマだけの出前授業も提供できる「タイモブシラバス」の提供。

受講生は、全国高校生フォーラムで「文部科学大臣賞」を受賞。総合選抜入試、海外大学進学など多様なキャリアを実現し、未来に向かって力強く歩んでいます。



年次と対象ごとにアレンジした500を超える機会

小学校から大学までカリキュラムをカスタマイズしてご提供



小学校 世界を冒険

楽しく世界を知ったり、
SDGsについて関心を持つこ
とができる機会を提供



中学・高校 グローバル探究学習

短期のプログラムから、年
間を通じたカリキュラムま
で幅広く機会を提供



大学 グローバル実践機会

アフリカの大地で新規事業
立案から、インターンシッ
プまで実践的に

導入実績① 立命館宇治中学高等学校様

文科省WWLコンソーシアム事業。
海外研修、全国規模の探究的なPBL学
習サミット「FOCUS」と学校の枠を超
えたオンライン部活動「FLAG」を実施

全国でも先進的なグローバル教育を推進し、文科省WWLコンソーシアム事業において拠点校となっている立命館宇治高校様において、課外のさまざまな取り組みを支援。

テクノロジーの先進地域として注目を集めていた中国のシリコンバレー・深センへいち早く海外研修を実施し、日本のはるか先をいく未来都市を体感していただきました。

また全国規模のPBL学習サミット「FOCUS」においては、ゲスト講師やファシリテーションを担当しております。

さらに、WWL連携校を対象とした、学校の枠を超えたオンラインPBL部活動「FLAG」を開催。全国から集まった50名の中高生が完全オンラインで探究活動を行いました。



平和を実現する探究活動を立案し、 英語で世界に発信する。

<対象>

広島県の高校1年生及び2年生36名

<目的>

新たな学びの形を作るために完全オンラインで世界を舞台に探究活動を行い、
広島の高校生として平和をより高い解像度で理解し、
世界に自身の学びと活動を発信すること。

<実施内容> およそ隔週でセッションを実施

Observation：20本の動画コンテンツ視聴

Orientation：コミュニケーション & ダイバーシティノ平和について世界10カ国のゲストと対話

Decide & Action：国内ゲストを招いて英語でプレゼンテーション

<結果>

参加生徒のうち4名が、全国高校生フォーラムで最高評価の「文部科学大臣賞」受賞



導入実績③ 田園調布学園様

学年の9割が「好き」・「得意」・「やりたい」が明確になるBOTTO Projectが学校の魅力に

<対象>

高校1年生200名

<目的>

学生生活で、自分らしさを見つけて、没頭できるタネを見出して欲しい。その結果、学ぶ理由が見つかったり、自分の将来ビジョンがアップデートされることを実現したいと思って導入

<実施内容>1年生

世界を舞台に好きを可視化する/世界を舞台に得意を可視化する/世界を舞台にやってみたいことを可視化する/世界を舞台に挑戦してみる/振り返り、記事にする

<課外活動>

夏期休暇の希望生オンライン短期プログラム100名参加

海外研修@バリ島

<結果>

9割の学生が20コマの授業を経て、好きや得意を言語化して、極めてみたというアクションベースの学びで、自分らしい活動を実行。





Concept

チャレンジャーが生まれる、
世界最前線に飛び込む機会を若者に。

次世代リーダーとは、自分らしく可能性を広げることに挑戦する人。





TIGER MOV SCHOOL

U-30 NEXT GENERATION LEADERS CAMP



Tiger Mov Schoolとは

自分らしいチャレンジをする人を増やす目的で作られた長期休暇のキャンプ形式の学校。
事前・事後学習をオンラインで学び、キャンプをリアルで実施するハイブリッド形式。



世界最前線での挑戦機会



ひとりからでも参加可能



世界中の仲間ができる



挑戦を最大化する安心安全のサポート体制



**24時間365日体制で
緊急時のサポート**



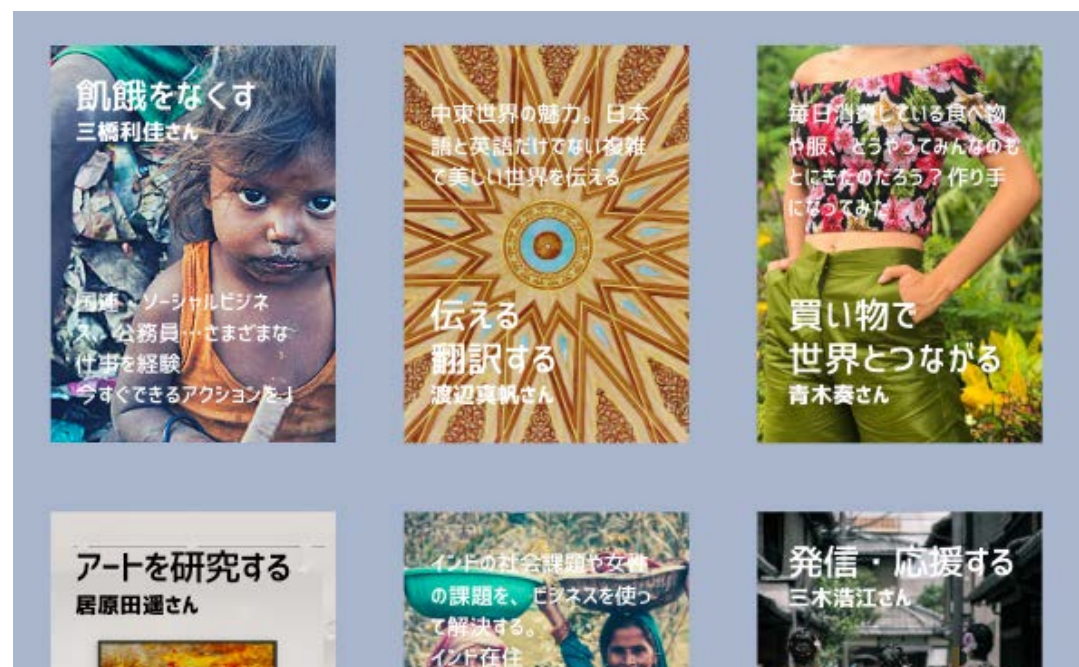
**病院手配、医療費立替、医
療搬送手配など**



**暴動、政変などの緊急時に
おける対応アドバイス、国
外退避支援**



デジタルとリアルが融合したカリキュラム



渡航前

On boarding program

世界最前線で活躍している
人との対話や、現地に行か
なくても学べることをオン
ラインで



現地渡航

Dive into the World

世界最前線に飛び込み、挑
戦する



事後報告会

Will Pitch

応援してくれたすべての人
に感謝の活動報告と未来の
自分宣言



Tiger Mov World School Campus Map





夏休みは15ヶ所くらいになりますので、
是非参加したい学校の先生は連絡ください。

 ***Tiger Mov, Inc.***

そろそろSDGsと探究の話を・・・

現状の学びの解釈

事なかれ主義の蔓延

リスクを避けて

他校がやっているもの。
実績があるものをやる。

あとは安全性、生徒が迷惑を
かけて先生が謝るようなこと
に発展したり、クレームがこ
ないようにする。

忙しいので負担軽く

ただでさえ、先生は忙しい。
だから効率よくフレームワー
クや出来上がったものを用い
て。

評価ありきの学び

大学合格実績に繋がるやつ

総合選抜につながる「実績」
が欲しい

生徒を学びの中心において

個人の好き・得意・やってみたいを大切に

学ぶことを楽しむ

学校に特色があるものを

私たちの教育哲学

挑戦が世界とワカモノの可能性を広げる

やってみないとわからない

好きなものは、食べてみないと好きになれない。

演繹的じゃなくて帰納的。

Learning by Doing

崖から飛び降りて、
骨は折れるくらいが良い

課題解決じゃなくて課題設定、問題発見+実行。

AIすごい！解決策一瞬！

ただ、問題定義とその実行は彼らにはできない。

つまり自分らしい挑戦はAIにはない。

Beingを考える学び

大学はプロセス。就職も手段。

どうありたいか。自分自身が強烈に毎日充実していると感じ、社会人として生きることが大切。

Philosophy

- 挑戦することは無条件に美しい
- 世界も人も変わる可能性を秘めた存在、やってみないとわからない
- クレイジーが褒め言葉になる社会はきっと素敵に違いない

探究について2つの解釈がある気がする

探究する力をつける

能力やマインドを身につける機会を
Problem based learningをやる。
その後の自立を促す力を養う。

探究してみる

自分の興味関心や好奇心を軸に、実
際に探究という行為を試みる。

「世界と交わり」、「モノが動く」社会実践プロジェクト

WORLD EX

世界を舞台に、輸出入を経験し、価値を表現し、実体験を得るプロジェクト
EXPORT, EXPRESS, EXPERIENCE WORLD

 ***Tiger Mov, Inc.***





WORLD EXとは

世界には、様々な民族、生活、文化、風習、経済など多様な「違い」が存在します。
World EXは、オンラインでそれらに瞬時に触れると同時に、画面の向こうの遠い国の人々と協力し、商品を輸入し、商品を理解し、実際に日本で販売、そして、収益をより良い社会を実現するために投資するプログラムです。

カリキュラム構成

STEP1:EXPORT OR IMPORT

STEP	コマ数	セッション名	セッション概要
EXPORT IMPORT	#1	オリエンテーション	相互理解のアイスブレイクとプログラム全体像の説明を実施します。
	#2	Plan作成	最終的により良い社会にを実現するための貢献までのプロセスをプランニングします。
	#3	現地パートナー交流	現地と一緒に取り組みをするパートナーとの交流セッション、相互理解を促します。
	#4~5	校内提案	最終的なプランを校内で承認を取ります。 そのために、事前にどの程度輸入する必要があるのかを明らかにする必要があります。
	#6	輸入手続き	皆で、現地パートナーへ発注します。学校の予算承認をもらった上で、依頼をかけます。

カリキュラム構成

STEP2:EXPRESS YOUR THOUGHT

STEP	コマ数	セッション名	セッション概要
Express	#7	ミッション発表	貴校の販売機会を生徒に共有し、そこまでに自分たちらしいアウトプットで販売して収益を上げることをミッションとして提示。
	#8	現地パートナーにヒアリング	農家さんや、レストラン、現地の人たちにヒアリングを行います。
	#9	現地パートナー周辺ヒアリング	パートナーの周辺人へのヒアリング、家族や、子ども、取り巻く環境に触れます。
	#10	現地に住む日本人から違いについて共有	明るく接してくれた皆さんが置かれている状況を改めて、共有。 販売にストーリーを付加します。
	#11~13	販売のための実践	販売のための実践を行います。実際に販売するアイテムの試作品を作ります。

カリキュラム構成

STEP3:EXPERIENCE

STEP	コマ数	セッション名	セッション概要
Experience	#14	販売	販売を実施
	#15,16	収益計算と貢献案の作成	収益を計算し、どんな貢献をするのかを考えます。
	#17,18	活動報告プレゼンテーション作成	お世話になった方への活動報告を英語で行うためのプレゼンテーションを作成します。
	#19	プレゼンテーション	お世話になった皆さんへプレゼンテーションと、貢献アイデアの発表とプレゼント。
	#20	振り返り	振り返りと今後のアクションを発表してもらいます。

コンテキスト：使えるアイテム

Indonesia



COFFEE

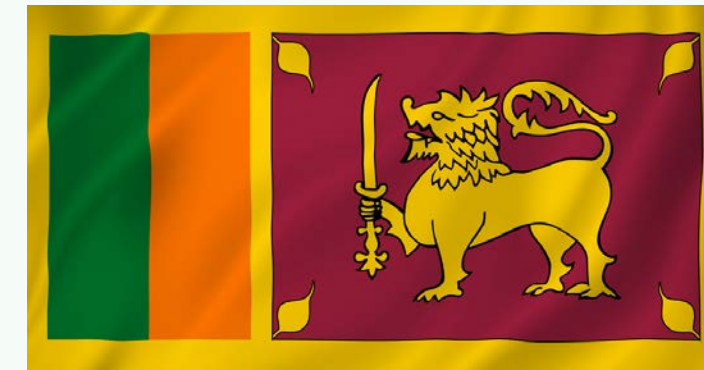
焙煎可能
ドリップ販売可能



CACAO

チョコレート
フラペチーノ
ココア

Sri Lanka



TEA

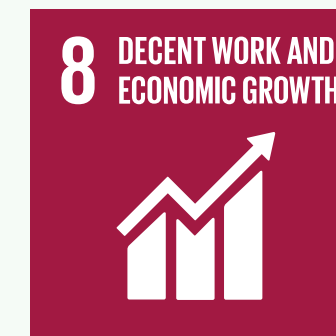
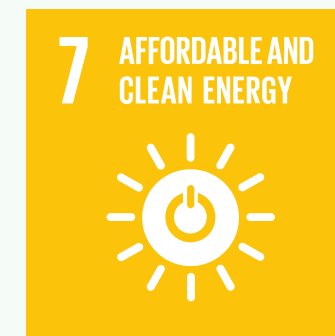
オリジナルティー作成
発酵
チャイティー作り



SPICE

カレー
スパイスボックス

直面する社会課題



オプション

コーヒーやカカオの販売金額を農家へ寄付

活動をサポートしてくれた農家さんへ、取引だけでなく、サービslラーニングの一環として寄付や事前活動を展開することも可能です。そのためのサポートとしてどのようなことができるのか、実際に農家さんの状況に合わせて対応可能です。





絶賛採用募集中です！

Tiger Mov School一緒に世界に広げていきましょう！

<https://tigermov.notion.site/55faeb6673074265a77829d40d3504b1>

